

マレーシア サラワク州・生物多様性センターとの提携のお知らせ

このたび、株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ（以下、NGS）は、100%子会社である Nimura Genetic Solutions (M) Sdn.Bhd.（マレーシア現地法人）を通じ、マレーシア・サラワク州（ボルネオ島）における唯一の生物資源アクセスコントロール機関であるサラワク生物多様性センター（以下、SBC）との間で、サラワク州に生息する微生物における共同研究に関して、今般合意に達しましたことをお知らせ致します。

NGSは、自社研究拠点として2000年にマレーシア法人を設立し、現在マレーシア半島部の生物資源を探索研究しているバイオベンチャー企業です。SBCを管轄するサラワク州は、マレーシアでは唯一生物多様性に関する州法を持つため、この魅力ある生物資源に対する国内外からのアクセスコントロールを連邦政府以上に厳格に行っており、商業目的としてはほとんどアクセスできていない実情でした。

NGSは、SBCが建設・運営予定の微生物研究所を企画段階から全面的に技術支援する一方で、SBCは、その建設・運営に係る費用のほとんどを負担する内容となっています。またNGSは、共同研究の過程で生産される培養抽出物や化合物の活性評価等の研究を進めることが出来るだけでなく、第三者への販売やライセンスを主体的にコントロールできる権利を獲得し、共同研究による成果を事業化させるためのさらなる貢献を担うこととなります。

この相互のメリットを反映した共同研究は、マレーシア・サラワク州に対する技術移転に貢献しながら、世界で最も生物資源の豊かな地域の一つであるボルネオ島を、合法的に産業利用のための研究できるエリアに加えることに成功しました。そしてNGSは、自社天然物資源ライブラリーを一気に拡大できることになり、新規化合物発見の可能性をさらに広げられることになりました。

平成 16 年 10 月 18 日

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ
代表取締役社長 清田圭一

- 会社概要 -

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ

本 社： 神奈川県厚木市泉町 11-15-5F

研 究 所： 神奈川県厚木市岡田 5-17-1-3F

設 立： 2000 年 6 月（創業 1994 年）

資 本 金： 299,200,000 円（2004 年 9 月末現在）

従業員数： 33 名（2004 年 9 月現在）

事業内容： 医薬品候補物質の探索研究・開発

子 会 社： Nimura Genetic Solutions (M) Sdn. Bhd.（マレーシア研究所）

(OFFICE: FRIM Chemistry Building, Kepong, 52109, Kuala Lumpur, MALAYSIA)

U R L : <http://www.ngs-lab.com> info@ngs-lab.com